



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.993 2015年9月7日

ARIBの動き

第133回電波利用懇話会を開催
「IEEE-SA ICT Standards Projects ARIB Workshop」

8月31日（月）に、第133回電波利用懇話会を当会の会議室にて開催しました。

今回は、IEEE Standards Association（IEEE-SA）との共催により「IEEE-SA ICT Standards Projects ARIB Workshop」と題したWorkshopを開催しました。ARIBから5Gに関して第5世代モバイル推進フォーラム等の場での日本の活動状況をご紹介するとともに、IEEE-SAからはIEEE-SAの組織や活動状況についての概論と、有線通信、無線通信それぞれの分野における標準化プロジェクトに関する活動状況をご紹介頂きました。また、その他のトピックスとしてDySPAN, IoT等に関する標準化活動に関してもご紹介頂きました。

当日は、70名の会員の皆様が参加され、英語での講演でしたが熱心にご聴講いただき、特に802.11関連では活発な質疑応答が行われました。

なお、講演のプレゼンテーション資料につきましては、当会Webサイト内「ARIB会員のページ」の<http://www2.arib.or.jp/aribmem/seminar/index.html>において公開しております。



第133回電波利用懇話会の様子



開会挨拶
ARIB 理事
森山 繁樹



開会挨拶、講演 2
IEEE-SA SASB Chair
John Kulick 氏



講演 1
ARIB 参与（標準化統括）
佐藤 孝平



講演 3
Chair of IEEE 802.1
Glenn Parsons 氏



講演 4
Vice Chair of IEEE 802.11
Jon Rosdahl 氏



講演 5
IEEE-SA President
Bruce Kraemer 氏

ISDB-T インターナショナルフォーラム技術調和会合及び SET EXPO2015 について

8月24日、地上デジタル放送にISDB-T方式を採用した各国が技術的な意見交換を行う場であるISDB-T インターナショナルフォーラム技術調和会合が、ブラジル・サンパウロでSET EXPO2015に併せて開催されました。会合には、日本（総務省、中南米派遣のJICA専門家及び当会）、ブラジル、チリ、エクアドル、ペルー、コスタリカ、ベネズエラ、パラグアイ、ホンジュラス、グアテマラ、ボツワナの計11か国が参加しました。

会合では、当会の地上デジタル放送普及活動作業班(DiBEG)において検討してきた「ハードウェア」及び「EWBS（緊急警報放送システム）」の調和文書の改正案について説明を行い、「EWBS」について参照している文字コードのテーブルが適切かどうかについて確認を求める指摘などがあったほかは大きな議論はなく、各国から基本的に賛同を得ました。今後、9月末を目途に各国から追加のコメントを招請した上で、11月30日～12月1日にブラジ

ル・ブラジリアで開催予定の ISDB-T インターナショナルフォーラム会合において承認手続きにかけられることになりました。



ISDB-T インターナショナルフォーラム技術調和会合の様様

また、8月23～27日にかけて、ブラジル・サンパウロにおいて、テレビ放送技術に関する展示会及びパネル形式の講演会等から構成される SET EXPO 2015 が開催されました。本イベントは、ブラジルのテレビ技術者協会（SET）の主催により毎年行われているものです。

開会式では、総務省の阪本総務審議官がキーノートスピーチを行ったほか、講演会では、総務省の近藤企画官及び菅原 DiBEG 議長が日本の ISDB-T や次世代テレビに関する取組等について講演を行いました。



総務省 阪本総務審議官



日本ブース

一方、展示会では、日本企業数社が大規模なブース展示を行うと共に、総務省が日本ブースを設置し、当会及び会員企業等が ISDB-T 関連の活動や製品等の紹介を行いました。講演会・展示会を通じて、参加者からは日本の 4K・8K や EWBS に関する取組等に高い関心が寄せられました。

今週の ARIB 内会合（9月7日～9月11日）

9月9日（水）：スタジオ設備開発部会 デジタル字幕制作検討作業班

9月9日（水）：第230回業務委員会

今週の国際会合（9月7日～9月11日）

参加を予定している会合はありません。

総務省からのお知らせ

電波利用環境委員会 報告（案）に対する意見募集
－「国際無線障害特別委員会（CISPR）の諸規格」のうち
「マルチメディア機器の電磁両立性 - エミッション要求事項」－
【平成27年8月28日発表】

情報通信審議会 情報通信技術分科会 電波利用環境委員会（主査：多氣 昌生 首都大学東京 大学院 理工学研究科 教授）は、「国際無線障害特別委員会（CISPR）の諸規格」のうち「マルチメディア機器の電磁両立性 - エミッション要求事項」について調査検討を行いました。

委員会報告（案）が取りまとめられ、本報告（案）について、平成27年8月29日（土）から平成27年9月28日（月）までの間、意見が募集されています。

詳細については [【平成27年8月28日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp